

氏名

点数 点/100点

各論演習 33-1

問1)

総合電機メーカーTエレクトリック社（以下、T社という）は、×1年3月31日に半導体事業を分社型の会社分割によりH電機社（以下、H社という）に譲渡した。H社は半導体事業の取得の対価としてH社株式1,700株を新株を発行して交付した。なお、H社は増加する払込資本をすべて資本金とする。会社分割前のH社の発行済株式は800株であり、これによりH社の支配を獲得し、連結会計上、連結子会社とした。よって、以下の資料にもとづいて、×1年3月31日の連結貸借対照表を作成しなさい。

（資料1） 会社分割前の個別貸借対照表

貸借対照表
×1年3月31日 (単位：千円)

資産	T社	H社	負債・純資産	T社	H社
諸資産	230,000	100,000	諸負債	170,000	68,000
半導体事業部の諸資産	70,000	-	半導体事業部の諸負債	20,000	-
			資本金	50,000	20,000
			資本剰余金	20,000	-
			利益剰余金	40,000	12,000
	300,000	100,000		300,000	100,000

（資料2） その他の事項

- 半導体事業の事業価値は60,000千円と評価された。
- H社の諸資産の時価は102,000千円、諸負債の時価は簿価と同じであり、評価差額に対する税効果会計は考慮しなくとよい。また、H社の企業価値は35,000千円と評価された。

解1)

連結貸借対照表
×1年3月31日 (単位：千円)

資産	金額	負債・純資産	金額
諸資産		諸負債	
半導体事業部の諸資産		半導体事業部の諸負債	
のれん		資本金	
		資本剰余金	
		利益剰余金	
		非支配株主持分	